

平成 28年度 高松市事務事業評価表 (事中・事後評価)

事務事業名	観光コンベンション振興推進事業		
部 局 名	創造都市推進局	課(室)名	観光交流課
		電話番号	087-839-2416

【事業全体概要】まちづくりの目標：人がにぎわい活力あふれるまち

総合計画	政策	魅力あふれる観光・コンベンションの振興		主体	その他	
	施策	観光客誘致・交流の推進		期間	平成 20年度～平成 27年度	
	基本事業	コンベンションの誘致促進		総事業費	829,916	
重点取組項目				特定財源	国	0
関連根拠法令等					県	19,517
事業区分	その他	種別	事中・事後	市債	0	
事業種類	単独			他	0	
				一般	810,399	

事業の概要
本市の外郭団体である(公財)高松観光コンベンション・ビューローでは、観光客及びコンベンションの誘致を中心に活動を行い、本市の経済活性化はもとより、国際会議観光都市・高松のイメージアップに取り組んでいる。当財団に対し、年間の運営補助及び全国大会の開催補助を行う。また、国際コンベンションの振興・誘致等に取り組む国際観光振興機構に負担金を拠出する。

【事業の目的と指標】

対象	市民及び県外からの観光客等	対象指標名	
		県外観光客入込客数および県内人口	
手段	サンポート高松でのイベント開催や全国大会の開催補助のため、高松観光コンベンション・ビューローに補助金を交付する。	活動指標名	
		全国大会開催補助金支出件数	
意図	サンポート高松をはじめとする高松への来訪者を増加させる。	成果指標名	
		高松シンボルタワー来場者数	
結果	サンポート高松は、本市交通機能の結節点であり、サンポートへの来訪者の増加は、本市全体のにぎわいづくりに寄与すると思われる。	効率指標名	
		トータルコスト(100万円)あたりの全国大会開催補助件数	

【指標値および事業費の推移】

指標名	単位	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	目標値	目標年度
対象指標	人	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	
活動指標	件	104	103	117	100	
成果指標	人	2,471,000	2,311,000	2,368,000	2,600,000	
効率指標	件	1	0.97	1	0.92	
トータルコスト	[千円]	103,809	109,336	117,309		
(事業費)	[千円]	100,913	106,384	114,238		
(職員人件費)	[千円]	2,896	2,952	3,071		

【環境変化等】

開始時周辺環境(背景)	現状周辺環境	今後周辺環境(予測)	住民意向分析
人・物・情報が活発に交流する個性と魅力ある都市づくりのため、観光客誘致及びコンベンションの誘致を始め、観光とコンベンションを「有機的総合的」に展開し得る事業の取組を行ってきたほか、サンポート高松のにぎわい創出等の事業を展開してきた。	瀬戸内国際芸術祭の開催により、会場の島々への出発拠点として、サンポート高松周辺の地位が高まり、にぎわいが増している。	瀬戸内国際芸術祭の開催に伴い、今後、観光客の入り込みが見込まれるため、リピーターの確保のためにも、より一層の環境整備及びPRが必要となってくる。	本市の主要なイベントがサンポート高松で開催され、市民の拠り所となっている。

【妥当性評価】

1. 事業の実施主体として市の関与は妥当か C 市が実施する必要性が低い サンポート高松の賑わい創出については、本市の命題であり、外郭団体でもある（公財）高松観光コンベンション・ビューローを通して、市が関与していくことが妥当である。
2. 事業の上位目標である施策に貢献しているか A 貢献度が大きい 国際会議・全国大会誘致やサンポート高松のにぎわい創出に大きく貢献している。
3. 成果を上げるため、またコストを削減するため、対象あるいは意図（目指す状態）を拡充・縮小する必要があるか B 必要性は中程度 事業実施の手法について、効率化を図る余地はあると思われる。
4. 事業を廃止・休止した場合に影響があるか A 影響は大きい 本市の観光、コンベンションの誘致に貢献する当該事業を廃止すれば、サンポート高松のにぎわい創出等の目的を達成できず、その影響は大きい。
5. 市民協働の実施状況はどうか（どのような市民参画・市民活動との連携等を実施したか） B 事業にNPO、市民団体等が参画している 事業の実施主体である（公財）高松観光コンベンション・ビューローは、その運営に各種団体の代表等も加わっており、活動については市民協働が図れている。

【有効性評価】

6. 事業の成果（成果指標値）を向上させる余地はあるか B 向上余地が考えられる（中小程度） 開催するイベントや情報提供手段の改善により、今後、更なる向上を目指す必要がある。
7. 事業執行上の見直しを行ったか（昨年度何か業務の見直しを行ったか） A 実施済み/実施する必要がなかった 毎年度、業務の見直しを実施し、コストの削減に努めている。
8. 成果目標値に対する実績値（達成度）はどうだったか C 概ね達成できた 年々補助金支出件数は増加しているが、サンポート高松のにぎわいには直結しておらず、成果につながる取組みが継続して必要である。

【効率性評価】

9. 成果を達成するための活動量（活動目標値に対する実績値）はどうだったか A 目標以上に達成できた 当初の目標以上に実施した。
10. コスト縮減ができたか B 縮減できた コンベンションの誘致件数が増加し、効率指標は目標値を上回った。

【一次評価】

評価区分	改善継続																
本市の観光振興、地域活性化、サンポート高松のにぎわい創出等に寄与する重要な事業であり、今後とも効果向上のための改善を行いながら継続していく必要がある。																	
改革案																	
内容	期待効果																
実施主体の高松観光コンベンション・ビューローと協議をしながら、効率的に事業を実施していく。	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td rowspan="2">向上</td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	成果	向上	コスト			削減	維持	増加	維持				低下			
成果	向上			コスト													
			削減	維持	増加												
	維持																
低下																	
	阻害要因																

【二次評価】

評価区分	継続
コンベンションの誘致は、当該大会開催期間中の集客のみならず、本市のイメージアップ、観光振興、サンポートのにぎわいづくりなどに大変有効な事業である。	